

平成29年3月9日

民生常任委員会会議録 審査内容

◇会議録

- 1 日 時 平成29年3月9日  
開会 17時45分 閉会 17時58分
- 2 場 所 役場3階会議室
- 3 出席委員 委員長 東口隆弘  
副委員長 藤谷謹至  
委員 内山美穂子 若山和幸 中橋友子 谷口和弥 乾邦廣  
議長 芳滝仁
- 4 傍聴者 荒貴賀 小島智恵
- 5 事務局 局長 細澤正典 課長 澤部紀博 係長 佐々木慎司
- 6 審査事件 1 付託議案の審査について  
陳情第2号 「後期高齢者医療制度の保険料軽減特例措置の維持・継続を求める意見書」の提出を求める陳情書  
2 意見交換会の開催結果について  
3 所管事務調査項目について  
4 その他
- 7 審査内容 1 付託議案の審査について 別紙  
2 意見交換会の開催結果について  
会議録の取り扱いについては、はじめに議長に配布し、議長から他の常任委員会や町長へ配布することとした。  
3 所管事務調査項目について  
健康寿命延伸のための取組に対する調査を行いたいと、内山委員からの提案に一同了承。  
時期等、詳細については、副委員長と相談の上決めることとする。  
4 その他  
防災環境課より、コミュニティバスのダイヤ改正の報告について、資料配布があった旨、委員長より説明。

民生常任委員会委員長 東口 隆弘

## ◇審査内容

(開会 17:45)

○委員長(東口隆弘) ただいまより、民生常任委員会を開催いたします。

それでは、議案に従いまして進めてまいりたいと思います。

議案の1、付託議案の審査について、陳情第2号、「後期高齢者医療制度の保険料軽減特例措置の維持・継続を求める意見書」の提出を求める陳情書ということで進めてまいりたいと思います

既に委員の皆さまのお手元には、陳情書があるかと思いますが、早速この陳情書についての委員の皆さまの意見を求めます。意見のある方は挙手をお願いいたします。

中橋委員。

○委員(中橋友子) 陳情書に関わっての意見を述べさせていただきます。

後期高齢者医療制度は、ここに記載されておりますとおりに新しい制度で、2008年にスタートをしています。

これは当時、国民健康保険から後期高齢者医療制度へと、75歳以上の人たちを区分した新しい保険になるということと別枠で、今までは国民健康保険の場合でしたら、75になろうが80になろうが、家族と一緒にの保険で、一人ひとりには保険料、人数分の割り当てというのはあるのですが、一人一人には保険料が掛かるという仕組みではありませんでした。

ところが、後期高齢者医療制度というのは、完全に75歳を過ぎたら一人ずつ入っていく保険になったものですから、一人ずつに収入に応じた保険料が加算されるようになりました。

それが、今までなかったものが新たに、そういう形になったということで、随分当時は75歳を超えられた方たちから、新たな負担が生じるということで、大きな不安や反対の運動が起きてきたのも事実です。

その時に厚生労働省は、負担の軽減を図ることを導入していくための一つ的手段として、軽減措置をつくりました。それが、今回出されている保険料軽減特例措置でありました。

この措置が、結局2008年に導入されて、国民健康保険ももちろん軽減措置というのが、5割、7割あるのですけれども、後期高齢者は、それにさらにプラスして特例の軽減措置が上乘せられて、そして何とか負担軽減を抑えて導入に向けていくということでスタートしてきたのです。

今10年が経ちました。特例なので、ここではなくしていくということで提案されてきているわけですが、ここに書かれているとおりに、高齢者の暮らしの条件というのは変わっていないので、今までどおり特例を続けて欲しいという中身でありますので、実態から言えば、やっぱり当然のことだなというふうに思います。

調べてみましたら、北海道の後期高齢者の加入者というのは、今74万7,000人いらっしゃいまして、その内の半数、37万9,000人が住民税の非課税の高齢者だそうです。

だから、非課税の方ですのでね、この特例措置がなくなってしまうと、保険料が上がっていきますので、何とか継続をしていただきたいという思いが、年金者組合の方から出されたというのは、当然のことだなというふうに、私は意見として述べさせていただきたいと思います。長くなってすみません。

○委員長(東口隆弘) 他に意見のある方、お願いします。

それでは、意見がないようですので、次に討論はどういたしましょうか。賛成の意見ということで、中橋委員よりありました。反対の意見はないので討論は避けてもよろしいかと思うのですけれども、いかがでしょうか。

(異議なしの声あり)

○委員長（東口隆弘） それでは、これより採決を行いたいと思うわけですが、反対がございませんので、この陳情書に対しまして、陳情第2号、「後期高齢者医療制度の保険料軽減特例措置の維持・継続を求める意見書」の提出を求める陳情書については、採択をするということによろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

○委員長（東口隆弘） それでは、議案の1、付託議案の審査については、以上をもって終了させていただきます。

以上で委員会の中継を終了いたします。